

総合研究大学院大学「エイジングの今をかながえる会」のご案内

**第6回 「シニアファッションの最前線——メンズ篇」**

ゲスト：岩佐俊一（183シニアファッション研究所所長）

日時：2008年3月21日（金） 午後6時30分～8時30分

場所：大阪聖パウロ教会（阪急梅田駅・茶屋町出口から徒歩3分）

1階 集会室 Tel 06-6376-3545（アジア・ボランティアセンター気付）

<http://www.nskk.org/osaka/church/paul/>

エイジングとは誕生から死までの人の生きる行程のすべてをいいます。いわば命の証しです。人は生まれてきて、社会の一員になり、自我を形成し大人になっていきます。そして、次世代を生む一方で、社会の中心的役割をになう。やがて老いは始まり、死にいたる。さまざまな儀礼によって標しつけられるそのような人生のすべての段階にいま大きな変容がおこっています。大人になれない、老いの位置がわからない、等々のエイジングの困難。それは気分的には、まるでオーバーサイズの服を着せられたような自分の年齢への違和感となってあらわれています。

この研究会は、このような問題設定で、現代のエイジングの変容を世界的ひろがりと考えていきます。

\*\*\*\*\*

これまで「エイジングの今を考える会」にご参加いただいた方々には、ごぶさたしております。今年度は昨年8月末に開催した関連の国際シンポジウム「認知症と文化」の残務整理に相当手間どり、そのまま大学の秋学期に突入して、研究会が延び延びになりましたが、このたび上記のように開催いたしたくご案内申しあげます。

現代のエイジングの変容を知るための手がかりとして、私たちはシニアのファッションにも注目してきました（「エイジングの現在」Webサイト:エイジレススタイル <http://www.prj-ageing.jp/fashion/>）。同様な関心をもつ人たちがいらっしゃるのではないかと調べてみると、今回のゲストの岩佐俊一さんたちの「183シニアファッション研究所」と出あいました。岩佐さんは長年アパレル業界でキャリアを積んでこられました。シニアの身だしなみやお洒落から社会を明るく演出しようとして横浜をベースに上記の研究所を開設されました。70代から100歳までのシニアがおもいきりお洒落して思い出の銀座をウロウロしてみたりする「ハイカイクラブ」などの活動を展開中。その元気にあやかりたいと思われる方々は、年齢は問いません、お友だちなどお誘いの上、ぜひご参加ください。

\* 183シニアファッション研究所 <http://www.183mode.com/>

なお、この研究会の代表の野村は、京都外国語大学を3月で退職し、本研究会を支援してもらっている総合研究大学院大学（神奈川県葉山町）の理事・副学長に就任します。大阪での研究活動も今までどおり、いやもっと力を入れて続けるつもりですので、どうか今後ともよろしくお願い申しあげます。

この研究会は、国立民族学博物館など全国の大学共同利用機関でつくっている総合研究大学院大学・葉山高等研究センターの研究プロジェクトの一環としておこないます。研究会は公開で、参加者の年齢、職業は不問です。今回の会場は大阪・梅田（茶屋町）の大阪聖パウロ教会1階です。会費は無料ですが、会員制ではありませんので、毎回お申し込みください。スペースが限られています。お申し込みの後、もしご都合でご出席できなくなった場合は、下記のわたしのほうにご一報ください。不在でも、ご連絡を残しておいてくださいますようお願いいたします。終了後、今回の懇親会は近くのお店「大甚」を予定しております（会費3500円程度）。そちらにもどうぞご参加ください（懇親会の出席もできれば、あらかじめお知らせください）。

代表 野村雅一 のむらまさいち  
（総研大・葉山高等研究センター）

お問合せ先：南船場・野村研究室

Tel/Fax 06-6268-5153 Email: [nomuram@idc.minpaku.ac.jp](mailto:nomuram@idc.minpaku.ac.jp)